

# 2021年度事業報告書

2021.4.1 — 2022.3.31



# CASIO View



## 環境変化への対応力を強化し 2030年度を見据えた 企業価値最大化に取り組みます。

代表取締役 社長 CEO 榎尾 和宏

### Q 2021年度の業績を教えてください。

第3四半期までは、コア事業(時計・教育・楽器)を中心に、業績が堅調に推移しました。時計事業では売上が回復し、“G-SHOCK”の新製品が牽引し好調に推移。日米欧で自社ECが拡大しました。教育事業では対面授業が再開された地域での需要回復を取り込みました。楽器事業ではSlim&Smartシリーズが好調でした。

しかし、第4四半期に外部環境の急激な変動が起きました。需要面では、中国のゼロコロナ政策継続により想定以上に需要が低迷し、さらにロシア・ウクライナ情勢により、欧州市場が冷え

### ■ 2021年度連結決算実績

連結	2020年度 通期実績	2021年度 通期実績	前期比
売上高	2,274億円	2,523億円	111%
営業利益	154億円	220億円	143%
利益率	6.8%	8.7%	
経常利益	163億円	222億円	136%
親会社株主に帰属 する当期純利益	120億円	159億円	132%

込みました。供給面では、中国の生産拠点や出荷拠点がロックダウンを受けて製品の出荷が停止したほか、原材料や物流費も高騰しました。

この第4四半期の環境変化の影響を大きく受け、通期の業績は前期比では増収増益となったものの、期初公表値に届きませんでした。今期以降、改善のために対策を一段と強化します。

### Q 2022年度以降の取り組みを教えてください。

前期の結果を受け止め、当社は環境変化への対応力を強化し、2030年度を見据えた企業価値最大化に取り組みます。

今期、2030年度に当社の企業価値を最大化することを目指す「New CASIO C30プロジェクト」を始動しました。同プロジェクトは当社の存在価値を「使う人にとって最も大切な存在を創り続ける」と定め、2030年度からバックキャストして長期的視点による成長戦略の加速推進とレジリエンスの強化に取り組みます。

コア事業(時計・教育・楽器)では、強みを基盤にして成長を加速します。時計事業では、Gブランドを活かした事業拡大に取り

### ■ 今期の事業目標 (億円)

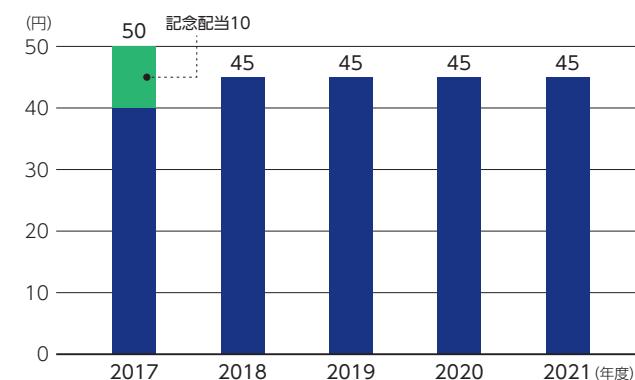
	2022年度計画		
	売上高	営業利益	利益率
時計(スポーツ・健康含む)	1,580	300	19%
コンシューマ	870	50	6%
教育(教育関連/辞書)	580	50	9%
楽器	290	0	0%
システム	200	0	0%
既存システム	170	0	0%
新規事業(スポーツ・健康以外)	30	-	-
その他	50	0	0%
調整額	-	-80	-
合計	2,700	270	10%

組みます。ユーザーと直接つながるOne to Oneマーケティングにより、ロイヤルカスタマーとの関係を深めるとともに、新規領域の獲得にも取り組みます。教育事業では、ハードウェアビジネスの維持拡大と、当社の強みを活かした「ClassPad.net」などの学校教育向けソフトウェアビジネスでの独自のポジション確立により、ユーザーの拡大を進めてまいります。楽器事業では、Slim&Smartモデルのラインアップ強化などにより、音を楽しむEnjoyment市場のさらなる拡大や新ジャンルの創出を図ります。

収益力改善に取り組んでいる課題事業(システム事業・新規事業)では、強い領域に経営資源を集中することで、成長事業への変革を目指します。

レジリエンスの強化については、今後も続くと想定している原材料や物流費の高騰に対しては、調達先の多様化や設計変更による代替品対応、市場や競合の状況を見極めた上での売価の適正化で対応してまいります。エンドユーザーのデジタルデータを駆使して、期中において現場で発生する変化を迅速かつ確につかみ、事業軸と機能軸からなるマトリクス経営で抜本的な手を打ってまいります。

### ■ 配当金の推移



環境経営にも引き続き取り組んでまいります。バイオマス素材を使った時計などの環境に配慮した製品の開発や、事業所が使う電力を再生可能エネルギーへ転換するなどの温室効果ガス削減の取り組みを進めます。

今期の業績については、厳しい外部環境が続くと思われませんが、長期的視点による成長戦略とレジリエンス強化の取り組みにより、増収増益を計画しています。

### Q 株主の皆さまへの配当について

株主の皆さまへの還元は、安定配当をベースとしながら、今後の経済情勢、配当性向、総還元性向など諸条件を総合的に勘案しながら、柔軟かつ機動的におこなってまいります。2021年度通期の配当額は、2020年度通期と同様の45円としました。自社株購入についても、直近では2022年2月22日から4月27日までに46億円強を実施いたしました。

厳しい環境にあっても、私たちは株主の皆さまのご期待に沿えるよう、全力を尽くしてまいりますので、何卒ご支援をお願い申し上げます。

## TOPICS 時計

G-SHOCK  
期間限定レストアサービスを実施思い入れのある  
“G-SHOCK”  
を復活

長くご愛用頂いている思い出の詰まった“G-SHOCK”をまた使いたい、傷んだ箇所を綺麗にしてまだまだ使いたいというご要望に応えるべく、保守対応を終了した“G-SHOCK”の初代モデル「DW-5000C」など8機種を対象にした期間限定レストアサービスを実施しました。

## NEW PRODUCTS 時計

G-SHOCK  
MRG-B5000“G-SHOCK”初号機の  
角型デザインを  
初めて採用した  
“MR-G”3月12日  
発売

“G-SHOCK”最上位シリーズ“MR-G”の新製品。“G-SHOCK”初号機「DW-5000C」の角型デザインを引き継ぎ、厳選された先端素材と熟練の研磨により上質な輝きと風格が漂うモデルに仕上げました。

## TOPICS 時計

自分好みの“G-SHOCK”が作れる  
カスタマイズサービス「MY G-SHOCK」を開始

“G-SHOCK”初号機の角型デザインを引き継ぐ「DWE-5610」をベースに、ベゼル・バンド・フェイス・遊環\*などのパーツの色を選び、自分好みの“G-SHOCK”が作れる新サービスです。

ユーザーは専用サイト上で豊富なカラーバリエーションから各パーツの色を選び、カスタマイズした“G-SHOCK”をさまざまな角度から見ることで、実際に手で組み合わせているかのような体験を楽しむことができます。

また、期間限定の色や新たな柄、コラボモデルも随時追加



しているほか、“G-SHOCK”のデザイナーによるカスタマイズ例の提案、タレントやYouTuberによる体験例も専用サイトに掲載するなど、ワクワクできるような工夫を施しました。

\*1: バンドの先端部分を押しさえる輪状の留め具。

## TOPICS 教育

文部科学省「EDU-Portニッポン」  
応援プロジェクトの一環として  
タイ教育省と関数電卓活用に向けた  
協業を開始

関数電卓の普及により教育現場への支援を図る「GAKUHAN」活動をグローバルで展開しており、「自ら考え学び続ける」ためのスキルを習得する学習指導案や教材の開発・作成をおこなっています。特にタイやインドネシアにおけるこうした取り組みは、文部科学省「日本型教育の海外展開（EDU-Portニッポン）」応援プロジェクトに採択されています。今回、関数電卓を用いて主体的に学べる探求型授業の開発



カシオマーケティングタイ・OBEC・IPSTの調印式

を進めていくため、タイの教育省基礎教育局（OBEC）・科学技術教育振興研究所（IPST）と協業し、三者間でプラットフォームを構築することで合意しました。官民で密接に協力し合い、探究型数学教育の効果検証・分析をおこなってまいります。

## TOPICS 教育

PC・タブレットでの学習に最適なICT学習アプリ  
「ClassPad.net」の製品版を提供開始

GIGAスクール構想に基づく教育現場の変革へ対応できるよう、ハードウェアの関数電卓や電子辞書だけでなく、ソフトウェアの「ClassPad.net」の提供も進めています。「ClassPad.net」は、電子辞書“EX-word”で好評の良質な辞書・学習コンテンツ、作成自由度の高いデジタルノート、先生～生徒間の課題のやりとりをサポートする授業支援機能、グラフや図形を簡単に描画できる数学ツールを搭載したICT学習アプリです。2021年4月にリリースした高校生向けのベータ版は600校以上に、9月にリリースした製品



版は260校以上に既に導入されています。

さらに2022年4月からは高校生向けだけでなく、小中学生や大学生向けのコンテンツの提供を開始。「ClassPad.net」のラインアップ拡大により、電子教育市場の新規開拓を図ってまいります。

NEW PRODUCTS 楽器

Casiotone  
CT-S1000V

新たな演奏表現や楽曲制作を楽しみたい  
クリエイターに向けた新感覚の電子キーボード

多くの人に音楽の楽しさを届けたいという思いから、Slim&Smartモデルのラインアップ拡大を進めています。2022年3月には、特別な演奏スキルや細かい調整を必要とせず、鍵盤で歌声を演奏できる新感覚の電子キーボード『CT-S1000V』を発売。Enjoyment市場のさらなる拡大を図りました。

『CT-S1000V』は、当社独自の音源技術[Vocal Synthesis]を搭載しています。膨大な歌声のデータを基に歌い方をシ



3月1日  
発売

ミュレーションし、歌詞のフレーズを生成。声色のデータと掛け合わせることで、滑らかな人間の歌声を生み出すことを実現しました。あらかじめ設定した歌詞フレーズを、鍵盤演奏の音程やハーモニーに合わせて自動的に歌わせる演奏方法も可能となり、メロディを口ずさむような感覚で直感的に音楽表現や楽曲制作をおこなえます。

これまでとは一線を画す、歌うキーボードは、クリエイター志向のユーザーから大きな注目を集めています。

NEW PRODUCTS 新規

コルポカメラ™  
DZ-C100

子宮頸がんの  
早期発見をサポート



3月22日  
発売

産婦人科医向けに、子宮頸部の観察と撮影が一台でおこなえるコルポカメラ™『DZ-C100』を提供開始。当社のカメラ技術や画像処理技術を活かしながら、最先端の医療技術を持つ医師の知見を得て開発。専用スタンドと画像管理用ソフトも併せて提供開始しました。

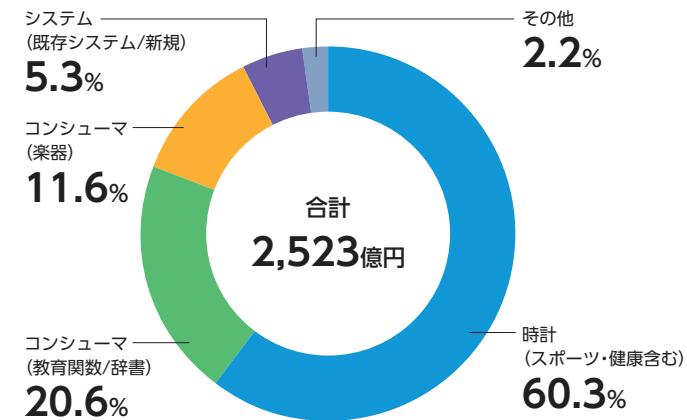
TOPICS 環境

国際的なイニシアティブ  
「RE100」  
に加盟

事業活動で使用する電力を100%再生可能エネルギー由来とすることを目指す国際的なイニシアティブ「RE100」※2に2021年12月、加盟しました。「脱炭素社会の実現」を重要な課題の一つとして位置付け、この実現に向けて積極的に取り組んでまいります。

※2: 国際的な環境NGOであるThe Climate GroupがCDPとのパートナーシップのもとに運営する、国際的なイニシアティブ。事業で使用する電力を再生可能エネルギー100%とすることを旨とする企業で構成される。

売上高の事業別構成比

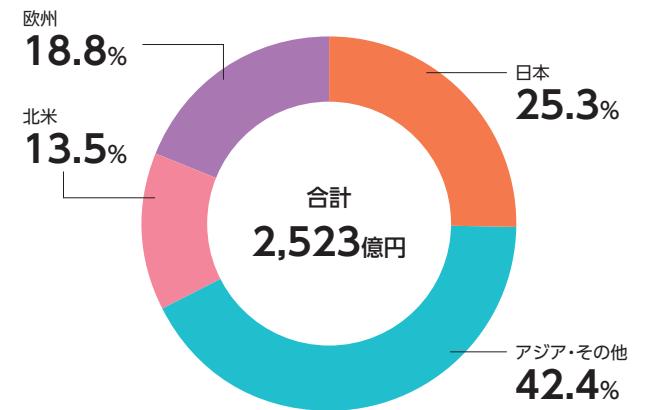


■ 時計 (スポーツ・健康含む)	1,523億円
■ コンシューマ (教育関連/辞書)	520億円
■ コンシューマ (楽器)	292億円
■ システム (既存システム/新規※3)	133億円
■ その他	56億円

※3: スポーツ・健康以外

■単位未満を四捨五入しているため、合計値の内訳の計は一致しません。

売上高の地域別構成比



■ 日本	638億円	前期比 97.1%
■ アジア・その他	1,069億円	前期比 115.1%
■ 北米	341億円	前期比 118.4%
■ 欧州	475億円	前期比 118.7%

2022年度通期業績見通し (連結)

売上高	2,700億円	前期比 107.0%
営業利益	270億円	前期比 122.7%
経常利益	250億円	前期比 112.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	175億円	前期比 110.1%

5年分の財務情報はホームページでご覧いただけます。



<https://www.casio.co.jp/ir/>

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031 (受付時間 平日午前9時～午後5時)
(ホームページ)	<a href="https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/">https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/</a>
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告 下記の当社ホームページに掲載する。 <a href="https://www.casio.co.jp/ir/announce/">https://www.casio.co.jp/ir/announce/</a> ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載する。
上場証券取引所	東京証券取引所

### 株式に関する住所変更等の お届出及びご照会について

株式に関する各種お手続き(住所変更、配当金の振込指定、単元未満株式の買取・買増請求など)につきましては、証券会社に口座を開設されている株主さまは、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主さまは、左記の電話照会先にご連絡をお願いいたします。

### 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主さまには、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

## 皆さまの声をお聞かせください

当社では、皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。  
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。  
アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2か月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <https://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード **6952**



空メールにより  
URL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。  
(タイトル、本文は無記入)  
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



スマートフォンからも  
アクセスできます

QRコード読み取り機能のついた  
スマートフォンをお使いの方は、  
右のQRコードからもアクセスできます。



QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



※本アンケートは、株式会社 リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(https://www.link-cc.co.jp)  
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」 お問い合わせはメールにてお願いいたします。 MAIL : info@e-kabunushi.com

CASIO

カシオ計算機株式会社  
〒151-8543 東京都渋谷区本町一丁目6番2号  
<https://www.casio.com/jp/>

UD  
FONT

